

2024年度入学料・授業料の免除・徴収猶予提出書類チェック票

処理番号
(大学記入欄)

◆全ての項目を記入してください

学部/学環 研究科	学生番号	フリガナ
	受験番号 (2024年度後学期入学者のみ)	氏名

申請者電話番号

:

- -

※学生支援センターからの電話連絡は至急の内容です。
繋がらない場合は申請が取消となる場合がありますのでご注意ください。

申請区分 (該当箇所を チェック)	入学料 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 免除 <input type="checkbox"/> 徴収猶予	授業料 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 前学期 <input type="checkbox"/> 後学期	<input type="checkbox"/> 免除 <input type="checkbox"/> 徴収猶予 <input type="checkbox"/> 月割分納
-------------------------	---------------------------------	--	---------------------------------	--	---

◆提出書類を確認し、申請者チェック欄に☑を入れてください

【申請者全員が必ず提出する書類】

			申請者 チェック欄		大学 チェック欄	
			父	母	父	母
2024年度茨城大学独自の学費免除 (または徴収猶予) 申請書	消えないボールペンを使用し、漏れなく、丁寧に記入してください。	本学所定様式				
保護者等(父・母)の 課税(非課税) 証明書	申請時点で取得できる最新の証明書	市町村役場等 が証明				
保護者等(父・母)を含む 世帯全員分の住民票	申請時点で取得できる最新の証明書。申請者本人が住民票を異動している場合、申請者本人のものは添付しなくても可	市町村役場等 が証明				
授業料免除状況確認書 ◎	新制度に関連する情報について記載のうえ、提出してください。 内容によって様式に記載されている添付資料を提出してください。	本学所定様式				
提出書類チェック票(本用紙) ◎	申請前に申請者チェック欄を使用し、提出書類が揃っているか確認してください。	本学所定様式				

【該当者が提出する書類】

年収入(実績・見込)額証明書 ◎	独立生計者等でアルバイトをしている者 (給与明細コピー、通帳等コピーでの代替可)	本学所定様式 (勤務先が証明)		
死亡の事実がわかる書類	申請前6か月以内(新入生は1年以内)に主たる家計支持者が死亡した者	市町村役場等 が証明		
罹災証明書等のコピー	2011年3月以降に指定された災害救助法適用地域において、地震、台風等の災害により被災した者	市町村役場等 が証明		
申立書 ◎	独立生計者でアルバイトや奨学金で生計を立てている者、または、提出している証明書等に対して、申し立て事項がある者	本学所定様式		
健康保険証の写し	独立生計者	本人の保険証		

※上掲以外にも必要に応じて、書類の提出を求める場合があります。

※記入内容が事実と相違している場合は、免除等許可後においても許可を取り消す場合があります。

注：◎印の書類は、しおりに添付されております。

大学 確認 欄	不備書類	
	確認事項	
	その他	

再提出期限
(大学使用欄)

年 月 日

※再提出期限までに書類の提出がない場合、
申請の受付は無効となります。

2024年度茨城大学独自の学費免除(または徴収猶予)申請書

--

※大学記入欄

下記のとおり、申請いたします。

※該当項目を記入または○をつけてください。

申請日	西暦	年	月	日
申請期	前学期 ・ 後学期			
申請区分	入学科	免除 ・ 徴収猶予		
	授業料	免除 ・ 徴収猶予 ・ 分納		
申請理由	経済的理由 ・ 生計維持者死亡 ・ 災害による被災			
休学歴	なし	あり・(休学期間: ~)		

※免除対象学期を選択

受験番号			学生番号		
フリガナ				入学時期	
氏名				4月・10月・3年次編入学	
【本人現住所】 〒					
携帯電話(本人)					
携帯電話(本人以外)	(続柄:父・母・その他:)				

※ 新生児は学生番号欄の記入は不要。

※携帯電話番号は不備照会等の連絡に使用します。連絡が取れる携帯電話番号を必ず記入してください。

学種	学部/学環 ・ 修士/博士前期 ・ 専門職学位 ・ 博士後期 ・ 特別専攻科		
所属	学部/学環 研究科 専攻科	長期履修制度利用(大学院生のみ) 有 ・ 無	
申請者区分	一般学生 ・ 独立生計学生 ・ 私費外国人留学生		

※長期履修制度は大学院生のみ選択してください。

※独立生計学生は学生本人が生計維持者の場合のみ

生計維持者	続柄	氏名	市町村民税所得割額	市町村民税所得割額 (父・母)合計額
	父		円	円
	母		円	円
年収 ※独立生計学生(定職に就いていない者・私費外国人留学生)のみ記入		円		
生活保護受給状況	あり ・ なし		学生本人の障害	あり ・ なし

※(非)課税証明書に記載されている市町村民税所得割額を記入してください。

就学者(本人以外)	続柄	氏名	年齢	学校区分
				小学校・中学校・高校・高等専門学校 大学(短大、大学院含む)・専修学校(専門学校)
				小学校・中学校・高校・高等専門学校 大学(短大、大学院含む)・専修学校(専門学校)
				小学校・中学校・高校・高等専門学校 大学(短大、大学院含む)・専修学校(専門学校)

※兄弟姉妹のうち、就学者を記入してください。

※浪人生(予備校生)は、就学者ではありません。

【大学記入欄】

適用基準	I ・ II ・ III ・ IV ・ V ・ 対象外
判定	全免 ・ 半免 ・ 1/4 ・ 猶予 ・ 不可
メモ	

2024年度茨城大学独自の学費免除(または徴収猶予)申請書

下記のとおり、申請いたします。

【記入例】

※大学記入欄

※該当項目を記入または○をつけてください。

申請日	西暦 2024 年 ● 月 ● 日
申請期	前学期 ・ 後学期
申請区分	入学料 免除 ・ 徴収猶予 授業料 免除 ・ 徴収猶予 ・ 分納
申請理由	経済的理由 ・ 生計維持者死亡 ・ 災害による被災
休学歴	なし あり・(休学期間: ~)

※免除対象学期を選択

受験番号	学生番号	99NMXXXX
フリガナ	ハジメ タロウ	入学時期
氏名	茨城 太郎	4月・10月・3年次編入学
【本人現住所】 〒 ●●●●-●●●● ●●県●●市1丁目1番1号 ●●●●号室		
携帯電話(本人)	090-XXXX-XXXX	
携帯電話(本人以外)	080-●●●●-●●●● (続柄:父・母・その他:)	

※ 新入生は学生番号欄の記入は不要。

※携帯電話番号は不備照会等の連絡に使用します。連絡が取れる携帯電話番号を必ず記入してください。

学種	学部/学環 ・ 修士/博士前期 ・ 専門職学位 ・ 博士後期 ・ 特別専攻科
所属	人文社会科 学部/学環 研究科 専攻科 長期履修制度利用(大学院生のみ) 有 ・ 無
申請者区分	一般学生 ・ 独立生計学生 ・ 私費外国人留学生

※長期履修制度は大学院生のみ選択してください。

※独立生計学生は学生本人が生計維持者の場合のみ

生計維持者	続柄	氏名	市町村民税所得割額	市町村民税所得割額(父・母)合計額
	父	茨城 一郎	9,800 円	9,800 円
母	茨城 花子	0 円		
年収入 ※独立生計学生(定職に就いていない者・私費外国人留学生)のみ記入				円
生活保護受給状況		あり ・ なし	学生本人の障害	あり ・ なし

※(非)課税証明書に記載されている市町村民税所得割額を記入してください。

就学者(本人以外)	続柄	氏名	年齢	学校区分
	妹	茨城 愛子	17	小学校・中学校・高校・高等専門学校 大学(短大、大学院含む)・専修学校(専門学校)
				小学校・中学校・高校・高等専門学校 大学(短大、大学院含む)・専修学校(専門学校)
				小学校・中学校・高校・高等専門学校 大学(短大、大学院含む)・専修学校(専門学校)

※兄弟姉妹のうち、就学者を記入してください。

※浪人生(予備校生)は、就学者ではありません。

【大学記入欄】

適用基準	I ・ II ・ III ・ IV ・ V ・ 対象外
判定	全免 ・ 半免 ・ 1/4 ・ 猶予 ・ 不可
メモ	

2024年度茨城大学独自の学費免除(または徴収猶予)申請書

下記のとおり、申請いたします。

【記入例】

※大学記入欄

※該当項目を記入または○をつけてください。

申請日	西暦 2024 年 ● 月 ● 日
申請期	前学期 ・ 後学期
申請区分	入学料 免除 ・ 徴収猶予 授業料 免除 ・ 徴収猶予 ・ 分納
申請理由	経済的理由 生計維持者死亡 ・ 災害による被災
休学歴	なし あり (休学期間: 2023/4/1 ~ 2023/9/20)

※免除対象学期を選択

受験番号	学生番号	99NMXXXX
フリガナ	ハジメ マコ	入学時期
氏名	茨城 丸子	4月・10月・3年次編入学
【本人現住所】 〒 ●●●-●●●● ●●県●●市1丁目1番1号 ●●●●号室		
携帯電話(本人)	090-XXXX-XXXX	
携帯電話(本人以外)	080-●●●●-●●●● (続柄:父・母・その他:)	

※ 新生児は学生番号欄の記入は不要。

※携帯電話番号は不備照会等の連絡に使用します。連絡が取れる携帯電話番号を必ず記入してください。

学種	学部/学環 ・ 修士/博士前期 ・ 専門職学位 ・ 博士後期 ・ 特別専攻科
所属	人文社会科 学部/学環 研究科 専攻科 長期履修制度利用(大学院生のみ) 有 ・ 無
申請者区分	一般学生 ・ 独立生計学生 ・ 私費外国人留学生

※長期履修制度は大学院生のみ選択してください。

※独立生計学生は学生本人が生計維持者の場合のみ

生計維持者	続柄	氏名	市町村民税所得割額	市町村民税所得割額(父・母)合計額
	父	茨城 一郎	9,800 円	9,800 円
	母	茨城 花子	0 円	
年収入 ※独立生計学生(定職に就いていない者・私費外国人留学生)のみ記入				円
生活保護受給状況		あり ・ なし	学生本人の障害	あり ・ なし

※(非)課税証明書に記載されている市町村民税所得割額を記入してください。

就学者(本人以外)	続柄	氏名	年齢	学校区分
	弟	茨城 健太	16	小学校・中学校・高校・高等専門学校 大学(短大、大学院含む)・専修学校(専門学校)
				小学校・中学校・高校・高等専門学校 大学(短大、大学院含む)・専修学校(専門学校)
				小学校・中学校・高校・高等専門学校 大学(短大、大学院含む)・専修学校(専門学校)

※兄弟姉妹のうち、就学者を記入してください。

※浪人生(予備校生)は、就学者ではありません。

【大学記入欄】

適用基準	I ・ II ・ III ・ IV ・ V ・ 対象外
判定	全免 ・ 半免 ・ 1/4 ・ 猶予 ・ 不可
メモ	

令和6年度前学期分 授業料免除状況確認書

以下について、申請者本人が記入のうえ申告してください。

<p>① 令和6年度前学期分授業料免除/徴収猶予への申請理由 (※複数選択可)</p>	<p>下記(ア)から(カ)について、該当するすべてにチェックしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> (ア)既に、新制度の給付奨学生として採用済で、かつ、支援区分が「支援区分無」であるため。</p> <p><input type="checkbox"/> (イ) JASSO 進学資金シミュレーター【2024年度 春の在学採用】によるシミュレーション結果が「給付奨学金の対象とはなりません」であったため。</p> <p><input type="checkbox"/> (ウ) 資産基準の超過により、新制度による支援の対象外となるため。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>【資産基準】 あなたと生計維持者(2人)の資産額の合計が2,000万円未満(生計維持者が1人のときは1,250万円未満)であること。資産とは、現金やこれに準ずるもの(投資用資産として保有する金・銀等、預貯金、有価証券の合計額を指します。土地等の不動産は含みません。)をいいます。</p> </div> <p><input type="checkbox"/> (エ) 本学への入学が高校卒業後2年を超過している(3浪以上)ことにより、新制度による支援の対象外となるため。</p> <p><input type="checkbox"/> (オ) その他の理由 []</p> <p><input type="checkbox"/> (カ) 被災学生に該当するため</p>
<p>(イ)(オ)(カ)をチェックした学生のみ</p>	<p>新制度【2024年度春の在学採用】の申請状況</p> <p><input type="checkbox"/> 手続きしない予定 理由：<input type="checkbox"/> 収入基準超過 <input type="checkbox"/> その他 ()</p>
<p>② 留年の有無 (有の場合は、その理由)</p>	<p><input type="checkbox"/> 無</p> <p><input type="checkbox"/> 有(理由(留学, 病気で休学等)): ()</p>
<p>上記のとおり、申告します。</p> <p style="text-align: center;">令和 年 月 日</p> <p>申請者</p> <p>学生番号: _____ 学年: _____ 年次(編入の有無: 有・無)</p> <p>氏名(自署): _____</p> <p>電話番号: _____</p>	

【添付書類】

対象	添付書類
<p>① (ア) をチェックした方</p>	<p>JASSO スカラネット・パーソナルの給付奨学金の詳細情報ページを印刷したもの(右上に自分の学籍番号を記入すること)</p> <p>スカラネット・パーソナルにログイン</p> <p>> 「詳細情報」のタブから新制度の給付奨学生番号を選択</p> <p>> 「支援区分適用履歴」で最新の情報を確認</p>
<p>① (イ), (オ), (カ) をチェックした方</p>	<p>日本学生支援機構 進学資金シミュレーターの結果を印刷したもの(右上に自分の学籍番号を記入すること)</p> <p>https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/</p> <p>> 奨学金選択シミュレーション > 給付奨学金シミュレーション(保護者の方向け)</p> <p>> 2024年度 春の在学採用の申込 よりシミュレーションを行ってください。</p>

※新制度の基準を満たす方が、新制度の申請を行わない場合は、原則として、大学独自制度の選考の対象外になります(被災学生除く)。

※「既に新制度の給付奨学生として採用済で、かつ支援区分が『支援区分無』である」方の内、令和6年度前学期より給付奨学生(支援区分IV)として新たに採用される場合、本申請の取下げをしていただくことがあります。その場合、大学より個別にご連絡いたします。